

平成 29 年度青森市子ども会議臨時会議 （「郷土料理・特産品」グループ活動）開催概要

【1 日目】

- 1 日時 平成 29 年 7 月 30 日（日） 9 時 30 分～11 時 30 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室
- 3 出席者 子ども会議委員 4 名（欠席者 2 名）
事務局 1 名

4 開催概要

青森の郷土料理や特産品を調査研究して、食べ物を通してまちづくりを考えようと活動している「郷土料理・特産品」グループ。メンバーは、中学生 5 名、高校生 1 名の 6 名。子どもサポーター 3 名が参加します。去年活動していた「健康・食」グループと「文化・観光」グループを引き継いだようなグループです。今回は、今後の具体的な活動の方向性を考える時間としていました。



7 月 22 日の子ども会議開催時に「青森の特産品を使った子ども会議オリジナルのレシピを作りたい！」というような意見がメンバーの一人から出ていたようで、取り上げる特産品は何にするか、どんな料理を作るか、などについて話し合っていました。その結果、今年は青森市が日本の一生産量を誇るカシスを取り上げることにしました。また、「カシス生産者の方からお話を聞いてみたい！」ということになり、後日、浪岡地区のカシス生産者を訪問することになりました。

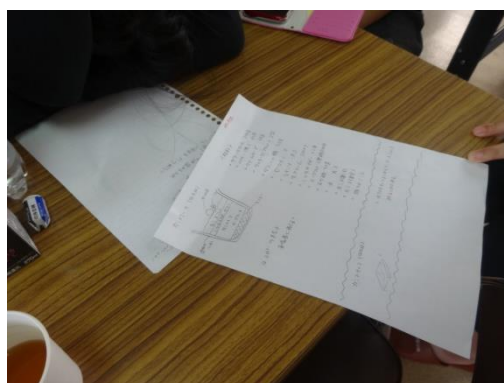
今後の活動が決まったところで今回の活動は終了です。次回は 8 月 4 日、カシスのレシピとカシス生産者の方への質問事項を考える予定です。

【2 日目】

- 1 日時 平成 29 年 8 月 4 日（金） 9 時 30 分～12 時 30 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 大集会室
- 3 出席者 子ども会議委員 3 名（欠席者 3 名）
事務局 2 名

4 開催概要

「郷土料理・特産品」グループ 2 回目の活動となる今回は、カシス生産者の方への質問内容などについて話し合いました。今回集まったメンバーは 3 名。前回活動の中でカシスの生産者のかたを訪問して直接お話を伺うことにしていましたが、日にちは 8 月 15 日に決まりました。



ねぶた祭の話題もそこそこに、早速質問内容を検討するメンバーたち。「青森市のカシスの生産量とか聞けばいいんじゃない?」「それは調べたらすぐ分かりそう。もっと生産者にしか分からない生の

声を聞いたほうがいいかも。」「生産者おすすめのカシスの食べ方とかはどう？」など、積極的に意見を出し合っていました。

質問内容がある程度固まった後、カシスレシピの検討をしました。メンバーの一人が考えてきたレシピ案は、カシスの実とゼリーを使ったスイーツのようです。果たして最終的にどんなレシピが出来上がるのか楽しみです。

ということで次回は8月15日、浪岡地区のカシス生産者のところへ行って直接お話を伺う予定です。

【3日目】

- 1 日時 平成29年8月15日（火） 10時00分～12時30分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2階 集会室→青森市浪岡地区カシス農園
- 3 出席者 子ども会議委員6名（欠席者0名）
子どもサポーター1名
事務局2名

4 開催概要

「郷土料理・特産品」グループ3回目の活動となる今回は、カシス生産者の方から直接お話を伺うため、浪岡地区にあるカシス農園に行きました。

今回はメンバー6名全員とサポーター1名の計7名が参加。浪岡地区に住むメンバー1名と案内をしてくれたあおもり産品支援課の職員とはアップルヒルで待ち合わせることにして、他のメンバーは事務局の車で待ち合わせ場所のアップルヒルへ出発しました。



アップルヒルに到着したメンバーは、あおもり産品支援課の職員の案内で生産者の待つカシス農園へ向かいました。車で5分ほどして目的地に到着しました。

今回ご協力してくれたのは、あおもりカシスの会会長の石岡さん。あおもりカシスの会とは、あおもりカシスの普及活動を行っているカシスの生産者団体です。



子どもたちから自己紹介と今回の聞き取り調査の目的をお伝えした後、早速石岡さんからカシスについての説明がありました。石岡さんによると、カシスの収穫時期は7月中で今年はまだ既に終わってしまったようですが、その収穫作業はすべて手作業で行われ、熟練した生産者でも1

時間にわずか1.5kg程度しか収穫することができないということでした。その他にも、青森の冷涼な気候がカシスの栽培に適していること、青森市のカシスの収穫量は年々増加していること、そのまま食べると酸味が強いので、ジュースやジャムなどに加工して流通されることが多いということなど、いろいろなことを教えていただきました。

また、あおもり産品支援課職員のかたのお計らいで、カシスジュースの試飲もさせていただきました。子どもたちは「思ったよりは酸っぱくなくて飲みやすかった。」

「チーズやミルクと合わせるイメージがあったけど、美味しくてびっくりした。」などと飲んでみての感想を述べていました。時間となったため聞き取り調査は終了。

今回ご協力いただいた石岡さんとあおもり産品支援課

の方々、本当にありがとうございました。現地に行って生産者の生の声を聞くことができ、子どもたちはカシスレシピ作成のヒントを掴んだことと思います。

浪岡からいつもの総合福祉センターに戻ったメンバーは、調査結果のまとめをして今回の活動は終了しました。

夏休み期間中の活動は今回で終了。次回からは全体会議で引き続きグループごとの活動を行っていきます。

